



South Miyagi Medical Center

中核だより



病院理念 地域に信頼される、質の高い、親切な医療サービスを提供する

病院方針

1. 医学・医療技術の進歩・発展を診療に反映させるように努め、地域の住民に安全で質の高い、患者さんの意思を尊重した医療及び快適な医療環境を提供する。
2. 地域の医療機関との役割分担・機能連携のもとに、地域において不足している医療、特に第二次救急医療を強化し、二次医療圏での医療の充実を目指す。
3. 地域の保健・医療・福祉機関との連携を図り、包括医療の向上に寄与する。
4. 優秀な人材の育成を図るため、地域の医療従事者への教育・研修機能を充実させるとともに研修医・看護学生の受け入れを積極的に行う。

主な内容

看護師募集中
詳しくはホームページを
ご覧ください



宮城県地域医療構想	② ページ
診療科紹介 ～救急科～	③ ページ
診療科紹介 ～外科～	④ ページ
みやぎ県南中核病院附属訪問看護ステーション ～訪問リハビリテーション～	⑤ ページ
第8回市民公開講座について	⑥ ページ
栄養サポート、面会の方はマスク着用 面会時間のお知らせ	⑦ ページ
外来診療時間及び担当医師のご案内	⑧ ページ



宮城県地域医療構想

事務部長 熊坂 雅之



今年も年明けから1か月が経過しました。地域の皆さまも健やかな新年を迎えられたことと存じます。さて、昨年2月の「中核だより」にも掲載された宮城県地域医療構想が同年11月に策定され公開されました。今回は、その内容を簡単に紹介したいと思います。

その前にご報告として、平成27年10月の「中核だより」に掲載しましたが、当院は平成28年4月より、念願であった「地域がん診療連携拠点病院」に指定されました。これにより、仙南地域におけるがん治療の拠点となる病院が確立されたこととなります。

さて、近年は急速に人口減少、少子高齢化が進行中ですが、8年後の2025年にはいわゆる「団塊の世代」が全て後期高齢者（75歳以上）に達することになり本格的な超高齢社会を迎えることとなります。既に高齢化が進行し、人口減少が顕著な非都市部とこれから高齢化が本格化し今後の人口減少も軽度である都市部では2025年における医療、介護の需要量はそれぞれ異なります。そこで、全国に344ある2次医療圏の各地域の実情に応じて2025年における各病床機能別にどのくらいの病床数が必要になるかを推定し、これを地域医療構想として各都道府県は平成28年度中に策定することとなりました。

そこで、宮城県地域医療構想のうち仙南医療圏についてみると、2014年に始まった病床機能報告制度により、各医療機関から報告された2019年における仙南医療圏の病床区分別病床数は、高度急性期26床、急性期790床、回復期247床、慢性期349床でした。これに対して、宮城県地域医療構想で示された仙南医療圏の2025年に必要とされる病床数の予測

は、高度急性期93床、急性期357床、回復期456床、慢性期334床となっております。したがって、2025年の仙南地域において、急性期病床（高度急性期+急性期）が816床から450床に縮小され、回復期、慢性期が約200床足りないという結果になります。

当院の果たすべき役割は2002年に開院して以来一貫して地域の急性期医療、専門医療、救急医療、がん医療、医療スタッフの研修機能を担当することであり、2025年においても高度急性期、急性期を担っていくことに変わりはなく、地域医療構想試算の450床のうち310床を当院が担当していく予定としております。

今後は仙南医療圏においても2025年の医療・介護需要に対応できる体制の確立に向けて、地域医療構想で示された各医療機能別病床数を目安とし、公立病院および民間の医療機関、介護系施設、行政の担当部門、さらには住民の皆さまも含め、オール仙南体制で取り組んでいきたいと考えております。なお、宮城県地域医療構想については宮城県のホームページで閲覧できますのでご参照ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/iryoku/tiikiiryokousou.html>



●●● 診療科紹介(1) ●●●



救急科

救命救急センター長 川 上 一 岳

救急科は担当医師が5人に増え、平日日中の救急車対応の他、集中治療の必要な重症患者の診療も担当しています。救急車は年間3700台以上（つまり1日10台以上）を受け入れるようになりました。救急車がやってくると、それ行けとばかりに駆けつけるのですが、中には、「あれっ、なんでこんな元気な人が救急車で来るの?」と首をかしげるような人が少なからずいます。今、問題になっている「救急車の不適切利用」です。

「急に意識がなくなった」「急に体の右半分が動かなくなった」「急に胸が痛くなった」「急に息苦しくなって歩けない」・・・こういう人は迷わず救急車を呼んで下さい。その一方、「熱がある」「下痢をした」「1か月前から食欲が落ちていた」などの理由で救急車を呼ぶ人もいます。このような人が玄関前に立って救急車を待っていると、救急隊員はガクッと力が抜けます。1か月前からの症状なら、もっと早く近隣の開業医の先生の所に行きましょう。

皆さんは、仙南地域2市7町に救急車が何台あるかご存知ですか？ 予備を除いて10台です。白石に2台ある他は、各市町ともに1台だけしかありません。したがって、1台が出動してしまうと、その市町にはもう使える救急車がありません。そこに救急車が要請されると、よそから回って来のです。当然、余計に時間がかかります。すると、今度は回した市町に救急車がなくなります。そこに要請がかかると、また他から遠路はるばるやって来る・・・決して稀な話ではありません。しばしば起こる困った事態です。

自分で受診できる人が救急車を使った時、本当に救急車が必要な人が生じたらどうなるでしょう。不適切に利用する人のおかげで、手遅れになるかもしれません。

このような話は何も救急車に限ったことではありません。休日には多い日で100人を越える人が当院救急外来を訪れます。大混雑になります。救急外来は読んで字のごとく、「救急」のためにあります。休日にもやっている（時間外診療をしている）医療機関ではありません。ですから、「今日は休みで運転手がいるから連れて行こう」などという行為は慎んで下さい。そのおかげで、本当に今手当をしないと死んでしまうかもしれないような人への対応がおろそかになるかもしれません。

軽症の方は休日当番医や仙南夜間初期急患センターなどを利用して下さい。当院救急外来は仙南地域救急体制の最後の砦です。私たちが本当の救急患者にしっかり対応できるように、ご協力お願いいたします。

●●● 診療科紹介(2) ●●●



外科

外科部長 上野 達也

診療概要

消化器外科手術を中心に、常勤医8名体制で診療に当たっています。その他に非常勤医師として週3回、東北大学胃腸外科、肝胆膵外科より日本内視鏡外科学会技術認定医や日本肝胆膵外科学会高度技能専門医などの派遣をいただき、安全かつ最新の治療を提供できるよう努めています。専門外来としては、乳腺外科は東北大学および宮城県立がんセンターから、血管外科は東北大学からそれぞれ専門医を派遣してもらい、外来診療を行っています。甲状腺外来、肛門外来、ストマ外来は専門の常勤医が担当し、総合的な外科診療を行っています。

診療内容

胃癌、大腸癌、肝臓癌、膵臓癌、胆管癌をはじめとする消化器癌

胆嚢・総胆管結石症、急性胆嚢炎、などの胆道系疾患

虫垂炎、腸閉塞、消化管穿孔など急性腹症、

鼠径ヘルニア

乳癌、甲状腺癌

外傷など



下線疾患の大部分は腹腔鏡下に手術を施行しており、低侵襲な治療で早期の社会復帰が可能となるよう心がけています。これ以外にも、症例によって腹腔鏡手術にて施行しているものもありますので、不明な点はお問い合わせください。また、超高齢社会の到来とともに、後期高齢者の方の手術も増えていきます。このような方の手術に際しては、術後の寝たきりなどを予防し、早期に社会復帰できるように、リハビリテーション科と連携しながら手術からの早期回復を図っています。

胃癌、大腸癌、肝胆膵の癌、乳癌などに関しては、腫瘍内科、放射線治療科と合同で治療にあたり、手術・抗がん剤・放射線治療を組み合わせることで、最善の治療を提供できる体制を整えています。また、緩和ケア内科とも連携して癌による症状や治療の副作用による様々な苦痛を軽減できるようチームで治療にあたっています。

全手術の約3割は臨時手術となっていますので、緊急手術・治療を要する患者さんに迅速に対応できるよう24時間体制で診断・診療を行っております。緊急症例のうちでも特に重症の場合には、ICUにて救急科と連携しながら診療にあたっています。

今後の方針

仙南2次医療圏における地域救命救急センター、地域がん診療連携拠点病院として、救急に関わる外科治療およびがんの外科治療の機能向上を目指していく予定です。さらに、これまで以上に低侵襲医療を心がけ、早期回復、早期退院が実現できるように取り組んでまいります。

みやぎ県南中核病院附属訪問看護ステーション ～訪問リハビリテーション～

みやぎ県南中核病院附属訪問看護ステーション

理学療法士 阿部 明子

みやぎ県南中核病院附属村田診療所の無床化に伴い、平成19年4月に訪問看護ステーションが開設されました。地域の皆様をはじめ地域の開業医の先生方、各介護サービス事業所の方々には日頃より大変お世話になっております。

さて「退院後、リハビリをしたくても通うことが大変」「病院ではできたけど家でできるか心配」という地域の声に応え、平成27年4月より理学療法士1名で週1回の訪問リハビリテーションを開始しました。当初は、なかなか地域の皆様に周知することが難しく、依頼件数が少ないという時期が続きましたが、地域のケアマネージャーのご理解とご協力もあり、徐々に依頼件数が増加し同年10月より週2回、平成28年10月より週5回の訪問リハビリテーションに拡充することができました。月曜日・火曜日・木曜日・金曜日は理学療法士による理学療法、水曜日は言語聴覚療法士による言語聴覚療法を実施し、各曜日とも1名のスタッフにて提供しております。

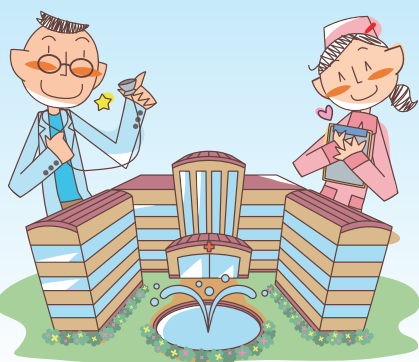
そこで昨年10月より新たに開始しました言語聴覚療法をご紹介します。

言語聴覚療法とは、飲み込みに問題がある場合、聞こえに問題がある場合、失語症や呂律が回りにくくて話にくい、または聞き取りにくいなどの、ことばに問題がある場合に対しての訓練を中心に行います。ことばを含めたコミュニケーションや、飲み込みの状態の評価や相談だけでも対応致します。具体的には失語症、構音障害、摂食嚥下障害、高次脳機能障害、聴力障害をお持ちの方が対象となりますが、詳細はケアマネージャーの方、または中核病院附属訪問看護ステーション（TEL0224-82-1711）へお問い合わせいただければ幸いです。

今後も利用者の方々が安心して在宅生活を送れるよう、他機関との連携をとりながら訪問リハビリテーションの質の向上に努めてまいりたいと思います。よろしく申し上げます。



住民の皆様へ



当院は、地域のかかりつけ医の先生方と連携し役割を分担しながら診療にあたっております。初期診療はかかりつけ医の先生で、高度あるいは専門的な医療が必要な場合は当院で担うというように、役割・機能を分担しておりますので、以下の事をお願いしております。

- ①緊急性のない場合は、かかりつけ医の先生を先に受診していただくようお願いいたします。
- ②地域の診療所からの紹介及び予約の患者さんが優先となっております。紹介状のない患者さんは、待ち時間が長くなる場合がありますのでご了承ください。（救急を除く）
- ③当院受診の際、**紹介状のない患者さん**は診療費の他、厚生労働省告示により保険診療外として**1,620円(税込み)**をいただいております。

●●● 第8回市民公開講座について ●●●

宮城県がん診療連携協議会化学療法部会とみやぎ県南中核病院の主催により、第8回市民公開講座「知っておきたい抗がん剤治療～これからの抗がん剤治療を考える～」を大河原町のえずこホールにて開催いたします。

参加費は無料です。どなたでもご参加いただけますが、参加に際しまして事前申し込みが必要となります。また、会場の都合により定員は先着150名とさせていただきます。

日時 平成29年3月25日(土)
開場 13:00
開会 13:30～閉会 15:40(予定)

会場 えずこホール「平土間ホール」
柴田郡大河原町字小島1-1

プログラム

◇講演1 『最近の抗がん剤治療の進歩・これまでとこれから』

東北大学病院 腫瘍内科 高橋 信 先生

◇講演2 『抗がん剤治療中の食事について』

大崎市民病院 看護師 森屋 智美 先生

◇講演3 『抗がん剤の副作用対策・しびれについて』

みやぎ県南中核病院 薬剤部 田中 敏 先生

◇講演4 『Q&Aコーナー』

みやぎ県南中核病院 腫瘍内科 杉山 克郎 先生

◇講演5 『治療をやめる時までを見据えたがん治療計画』

仙台医療センター 腫瘍内科 秋山 聖子 先生



申し込み方法

■ FAX等でのお申し込み……………当院ホームページ内の参加申込書をダウンロードの上、必要事項を記載し、(0224)51-5525へFAXいただくか、当院総合案内までご提出ください。

■ ハガキでのお申し込み……………住所・氏名・参加人数・電話番号を明記の上、下記の宛先までお申し込みください。

受付完了後、**聴講券** を記載いただいた住所へ郵送致します。当日、忘れずにお持ちください。

締め切り／平成29年3月10日(金) 必着

※お申し込みの際、抗がん剤について知りたいことやご質問等ございましたら、ご記入ください。Q&Aコーナーでお答え致します。

【お問い合わせ先】 〒989-1253 宮城県柴田郡大河原町字西38-1
みやぎ県南中核病院 医事課
TEL(0224)51-5500 FAX(0224)51-5525



- JR東北本線大河原駅より宮城交通バスで大河原町総合体育館前で下車後、徒歩約10分
- JR東北本線大河原駅よりタクシーで約5分(約1,000円)
- 自動車ご利用の場合は、東北自動車道村田ICより南へ約15分、白石ICより北へ約20分

●●● 栄養サポート ●●●

鯛とわかめの煮びたし

1年中食べているわかめですが、旬は3月から5月ごろ。この時期だけは生のわかめが出回ります。春の香りをお試しください。



材料(2人前)

鯛の刺身……………50g(4~5切れ)
 生わかめ……………40g ウド……………30g
 水……………100ml だし昆布……………3cm
 日本酒……………大さじ1
 薄口しょうゆ……………小さじ1

作り方

- ① だし昆布は短冊に切る。
- ② ウドは皮をむいて、短冊より細めに切る。
- ③ 鍋に水とだし昆布を入れ、ひと煮立ちさせ、日本酒、薄口しょうゆで味を調える。
- ④ ③に鯛、生わかめ、ウドをいれ、さっと煮る。

一口栄養 メモ



ワカメは3月から5月が旬で、1年で枯れてしまう海藻です。日本では北海道より南から九州まで、世界では北部太平洋・西部太平洋の海の岩礁や砂地に生育しています。日本のワカメの97%は養殖ですが縄文時代の遺跡からは、ワカメを含む海藻の植物遺存体が見つかっており、この時代から食されていたことが明らかになっています。成分はヨウ素、アルギニン、食物繊維が豊富です。

栄養成分(1人前)

エネルギー 22kcal 蛋白質4.0g 脂質0.5g 亜鉛0.2mg 食塩0.7g

●●● 面会の方はマスク着用 ●●●

この地域でインフルエンザが流行しております。面会者から入院患者へ感染を広げないため面会者は全員マスクを着用してください。また、インフルエンザ様症状の方は面会禁止とさせていただきます。

院内感染を防止するため、流行がおさまるまでの間ご理解とご協力をお願いします。

マスクは院内でもお買い求めいただけます。

※ マスク自動販売機は、救急時間外入口・救急外来入口に設置しております。また、院内コンビニエンスストア(7:00~21:00)でも販売しております。

院内感染対策委員長

●●● 面会時間のお知らせ ●●●

※入院患者さんの安静・治療のため、面会時間は必ずお守りください。

※患者さんの状態によっては面会時間内でも面会をご遠慮いただく場合もありますので、ご了承ください。

※面会カードを発行しておりますので、お受け取りになってからご面会ください。面会後は必ず返却をお願い致します。

平 日	
一般病棟	14:00~20:00
2階重症病棟	14:00~16:00

土曜日・日曜日・祝日	
一般病棟	11:00~20:00
2階重症病棟	14:00~16:00

《外来診療時間及び担当医師のご案内》

2017年2月予定

診療科		受付時間 (診察時間)	月	火	水	木	金
内科	糖尿病	8:00~11:00 (9:00~)	坂田芳之 近藤敬二	梶澤貴志 非常勤医師	近藤敬一	梶澤貴志	近藤敬一 非常勤医師
	甲状腺 (第1・3・4・5金曜日) (第2金曜日)	9:30~11:00 (10:00~)	×	×	×	×	中村はな (非常勤医師)
		13:00~15:00 (13:30~)					
		13:00~15:00 (13:30~)					
	リウマチ・膠原病	13:00~16:00 (13:30~)	佐藤 仁	×	×	佐藤 仁	×
		13:00~15:00 (13:30~)	×	×	非常勤医師	×	×
	腎臓病	13:00~16:00 (13:30~)	佐藤 仁	×	×	佐藤 仁	×
		9:30~11:00 (10:00~)	×	×	山本多恵 (非常勤医師)	×	×
循環器内科	新患	8:00~11:00 (9:00~)	伊藤愛剛	小山二郎	富岡智子	塩入裕樹	井上寛一
	再来		塩入裕樹	井上寛一	伊藤愛剛	小山二郎	富岡智子
消化器内科	新患	8:00~11:00 (9:00~)	梅村 賢	阿曾沼祥	佐藤晃彦	木村 修	鈴木 郁
	再来		佐藤晃彦	鈴木 郁	梅村 賢	阿曾沼祥	木村 修
	肝臓(紹介のみ)		×	×	木村 修	石井 元康 (非常勤医師)	×
腫瘍内科	新患	13:30~16:00 (14:00~)	杉山克郎	杉山克郎	杉山克郎	杉山克郎	杉山克郎
	再来	8:00~11:00 (9:00~)	杉山/非常勤医師	杉山/非常勤医師	杉山克郎	杉山/非常勤医師	杉山克郎
緩和ケア外来(紹介のみ)		13:00~14:45 (13:30~)	佐藤 俊	×	×	×	佐藤 俊
呼吸器内科	新患	8:00~11:00 (9:00~)	岡田信司	綿貫/菅原	岡田信司 大河内真也 (非常勤医師)	岡田信司 山縣俊介	綿貫善太
	再来		×	×	非常勤医師	×	×
神経内科	新患(予約優先)	8:00~11:00 (9:00~)	宮澤康一	澁谷 聡	菅野重範	非常勤医師	望月 廣
	再来		菅野重範	大嶋龍司	澁谷 聡	望月 廣	宮澤康一
外科	新患	8:00~11:00 (9:00~)	二科オリ工	嶋健太郎	堂地/(後藤)	上野達也	井上亨悦
	再来		高橋/井上	上野達也	二科オリ工	嶋/(高橋)	後藤慎二
	呼吸器外科(紹介のみ) (第1・3・5火曜)	8:00~11:00 (9:00~)	×	非常勤医師 (第1・3・5火曜)	×	×	×
	血管外科(紹介のみ) (第2・4木曜)	13:00~16:00 (13:30~)	×	×	×	非常勤医師 (第2・4木曜)	×
	乳腺外科(紹介のみ) (第1火曜・第3金曜)	13:00~16:00 (13:30~)	×	非常勤医師 (第1火曜)	×	×	非常勤医師 (第3金曜)
	ストマ外来(紹介のみ) (第1木曜・第3水曜)	13:00~16:00 (13:30~)	×	×	(再来)内藤広郎 (第3水曜)	(新患)内藤広郎 (第1木曜)	×
	肛門外科(紹介のみ)	9:00~10:30 (9:00~)	×	×	内藤/上野	×	×
脳神経外科		8:00~11:00 (9:00~)	荒井啓晶	×	荒井啓晶	荒井啓晶	荒井啓晶
整形外科	新患	8:00~11:00 (9:00~)	×	橋本禎敬	×	日下 仁	芦名善博
	再来			日下 仁		芦名善博	橋本禎敬
リウマチ外科・脊椎外来		13:00~16:00 (13:30~)	×	×	×	橋本禎敬	×
形成外科(2/17~福士医師不在)		8:00~11:00 (8:30~)	澤村/福士	澤村/福士	澤村/福士	×	澤村/福士
褥瘡外来(紹介のみ)		13:30~15:00 (14:00~)	×	×	×	澤村 武 (第2木曜日)	×
皮膚科	新患	8:00~11:00 (8:30~)	×	東條玄一 ※新患受付10時まで	非常勤医師	東條 玄一	東條 玄一
	再来			×	×	×	×
リハビリテーション科		14:00~16:00 (14:00~)	瀬田 拓	×	瀬田 拓	×	×
小児科	一般(午前)	8:00~11:00 (8:30~)	大原/林/秋	林/秋/大内	澁谷/大内/ 非常勤医師	大内/澁谷/秋	秋/大原/澁谷
	一般(午後)	15:00~16:00 (15:00~)			大原/澁谷/秋		
	心臓外来	13:00~15:00 (13:30~)	×	大原朋一郎	×	×	×
	アレルギー(予約のみ)	13:00~16:00 (13:30~)	×	×	×	×	林 千代
産婦人科	一般	8:00~11:00 (9:00~)	島田勝子	圓谷 隆	戸澤秀夫	酒井啓治	酒井啓治
	妊婦健診		圓谷 隆	島田勝子	酒井啓治	戸澤秀夫	圓谷 隆
泌尿器科		8:00~11:00 (9:00~)	和泉卓司	和泉卓司	川村裕子	川村/非常勤医師	和泉卓司
眼科		13:00~16:00 (13:30~)	×	非常勤医師	×	非常勤医師	×
耳鼻咽喉科	一般	8:00~11:00 (9:00~)	新川/工藤/若盛	新川/工藤/若盛	×	新川/工藤/若盛	工藤/若盛
	一般	14:00~16:00 (14:30~)	非常勤医師	×	新川/工藤/若盛	×	非常勤医師
歯科口腔外科	一般(午前)	8:00~11:00 (9:00~)	伊藤/君塚	伊藤/君塚	伊藤/君塚	伊藤/君塚	伊藤/君塚
	一般(午後)	13:00~16:00 (13:30~)			千葉 雅俊 (非常勤医師) 第2水曜		

●この時間等については、変更となる場合がありますのでご了承ください。
 ●他院からの紹介状をお持ちの方のみ、下記フリーダイヤルでの予約を受け付けています。受付は、平日の午前9時から11時、午後2時から4時まで(地域医療連携室…フリーダイヤル0120-0600-5526)
 ●緊急性の高い患者さんは、この時間に關係なく24時間受付いたします。
 ●原則として電話による新患の予約受付はいたしておりません。
 ●予約変更の受付は、下記病院代表番号まで平日の午後2時から4時の間にご連絡ください。TEL0224-5115500(代表)

この時間等については、変更となる場合がありますのでご了承ください。